



# マドリッド通信

## 第7回 「数字の旅」

私たちが日々忙しく、業務に追われながらも築いてきた「観光」という業界。

UNWTOの統計マーケティング部門はこの業界の規模や役割を地球全体の観点から数字で表現し、その重要性を世界に向けて発信し続けている。観光業に携わる上で、知っておいていただきたい数字(統計マーケティングデータ)をいくつか紹介したい。

「9%」：全世界の国内総生産(GDP)の9%をツーリズム産業が担っている。つまり、地球上の経済活動に占める約1割を「旅」が担っていることになる。

「11億3300万人」：2014年に世界各国へ到着した外国人旅行者数だ。ヨーロッパが5億8200万人、アジア太平洋が2億6300万人、米州が1億8100万人、アフリカが5600万人、中東が5100万人。各地域の市場規模やこれから可能性のある地域など、数字に対するアプローチでビジョンも変わってくる。

倫理面でいえば、旅行先の観光地で約11億人がどう行動するか。素敵な観光地であり続けられるよう、旅行業界で働く私たちが、お客様へ適切な情報を提供していく責任が生じるだけの規模になっているとも言える。

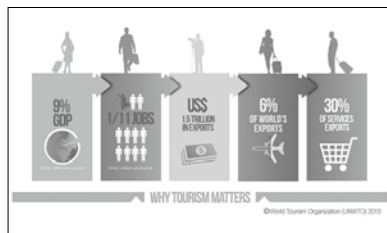
「11人に1人」：ホテル、レストラン、エン

ターテインメント、移動手段、エージェンタなど。世界で働く11人に1人はツーリズム関連に従事している。世界で働いている約1割の人々がツーリズムと関連しているという事実は、雇用創出の観点からもツーリズム産業が、各国の経済や社会において重要な役割を担っていることを改めて教えとくれる。

「世界の輸出分野の6%第4位」：ツーリズムの輸出額は1兆5000億ドル(約184兆円)で、日本の国家予算である97兆円の約2倍に及ぶ。世界の輸出額ランキングでは、燃料、化学製品、食糧に次ぐ第4位に位置しており、第5位の自動車関連産業を凌ぐ規模となっている。

「仏↓米↓西↓中↓伊」：この順位は、最近馴染みの国際到着旅行者数の2014年におけるランキングだ。フランスの8400万人、アメリカの7500万人、スペインの6500万人、中国の5600万人、イタリアの4900万人がベスト5で、トルコ、ドイツ、英国、ロシア、メキシコが続く。中国からロシアへの越境交流が、ロシアの順位を押し上げる形となっている。まだまだ、未知の交流が地球には沢山あり、その源泉のつが我々に身近なショッピングであったりもする。

「米↓西↓中↓仏↓澳」：2014年における国際旅行収入の順番である。米国が1770億ドル、スペインが650億ドル、中国が570億ドル、フランスが550億ドル、マカオが510億ドル。昨年は、欧州で初めてスペインがフランスを抜いて収入で第1位に躍り出た。この歴史的な快挙には、日本も学ぶところがあるはずだ。



国連世界観光機関(UNWTO) 本部アジア・太平洋部門「ヨラボレーター」  
**熊田 順一**

「中↓米↓独↓英↓露」：2014年における海外旅行総消費額の順位。中国が1650億ドル、米国が1120億ドル、ドイツが920億ドル、英国が580億ドル、ロシアが500億ドル。6位以下は、フランス、カナダ、イタリア、オーストラリア、ブラジルと続く。訪日インバウンド市場で、旅行消費を伸ばすヒントにしたい順位だ。

数字は時にシビアだが、読み取る努力を著実に積み重ねていけば、見えていかなかった大きな山の存在を気付かせてもくれる。日本でも、サービス業という分野でツーリズム産業の輪郭を明確にしていくなかにも、世界でどのような数字が語られ、分析され、順位付けられているのか、日本のツーリズム産業に関わる皆さんと共有していければと思う。

JTBパブリッシング

9月にリニューアルオープンした「るるぶショッピング」。

国内・海外の定番&おすすめのお土産が気軽に買えます！  
ご当地ならではのアイテムのヒミツや開発ストーリーなどもご紹介！！  
見て、そして買って楽しめる通販サイトへぜひお越しください♪

# るるぶショッピング

お買い物はこちら <http://shop.rurubu.com/>

ここが楽しい① 日本中の名産品が買える！  
思い出のあの場所の特産品が取り寄せOK！

ここが楽しい② 海外の人気アイテムが買える！  
旅行前にお土産を手配すれば観光の時間が増やせます

ここが楽しい③ スマートフォンでもショッピング！  
お店で並ばなくても旅先でさっとスマホでお買い物♪